

大韓航空機 成田空港に緊急着陸

4月15日0時0分



14日夜、韓国からアメリカに向かっていた大韓航空の旅客機が機内から煙が出たとして行き先を成田空港に変更し、緊急着陸しました。この便は欠航となり、大韓航空が詳しい状況を調べています。

14日午後9時40分、韓国のインチョンからアメリカ・ロサンゼルスに向かっていた大韓航空11便のパイロットから成田空港の管制に「コックピットから煙が出た」という連絡が入りました。

11便はそのまま行き先を変更し、午後10時すぎ、成田空港に緊急着陸しました。乗客乗員合わせて288人にけがなどはありませんでしたが、11便は14日の運航は取りやめ乗客はバスで空港へと移動しました。

国土交通省成田空港事務所によりますと、機体はボーイング777型機で、トラブルは成田空港から北東におよそ175キロの上空で起きたということです。

国土交通省が大韓航空に問い合わせたところ、機内にある冷蔵庫の付近から焦げたようなにおいがしたと話したということです。

大韓航空で詳しい状況を調べています。